## ICT活用による義務教育9年間の子どもサポートシステム

◆目的

機器借上料(5年リース現年6ヶ月分)22,590千円(5年間で225,900千円) 設定委託料 4.200千円

ICTを用いて、子ども一人ひとりの生活・学習状況をより的確に把握することで、子ども理 解を一層深め、きめ細かな指導を実現します。義務教育9年間の学びの過程を一元化し、子ども・保 護者に還元します。

## ◆期待される効果

- ・子ども一人ひとりの生活面・学習面の実態を的確に把握
  - ・教職員の子ども理解(子どもの現状と課題)を共有化
  - ・子ども一人ひとりに対してきめ細かな指導支援の実現
  - ・義務教育9年間の子どもの育ち(生活面・学習面)を記録・蓄積・共有

蓄積した学校生活の記録を、懇談や家庭訪問などで保護者と共有

・出欠管理・通知表・指導要録等の電子化により、事務処理を軽減し、 子どもと向き合う時間や教材研究の時間を創出

## ◆子ども理解の深化のプロセス

- ●日々の生活の 様子や成績、 評価の元とな る情報の蓄積
- ●生活・学習状況の的 確な把握
- ●情報の共有
- ●学習成果の分析
- ●出欠管理・通知表・指 導要録等の電子化



の充実



●電子化に よる事務 軽減



●子ども一人ひとりの状況に応じた指導

●子どもと向き合う 時間の創出 ●教材研究の深化



子ども理解の充実

きめ細かな

指導の実現

●きめ細かな 指導